

## 独立行政法人農業者年金基金における節電実行結果について

### 1. 節電実行計画の策定・実行

独立行政法人農業者年金基金においては、政府が定めた「夏期の電力需給対策について」及び「政府の節電実行基本方針」（平成23年5月13日電力需給緊急対策本部決定）に基づき、独立行政法人農業者年金基金節電実行計画（平成23年6月29日付け独農年総第25号）を策定し、平成23年7月1日から平成23年9月30日までの間において実施したところである。

### 2. 節電実行結果

独立行政法人農業者年金基金においては、節電実行計画に基づき各種対策を実施した結果、最大使用電力量となった7月においても33.4%の節電率となり、節電率目標17%を達成した。

計画実行月	平成23年7月実績	平成23年8月実績	平成23年9月実績
使用電力量	10,496kw月	9,766kw月	10,101kw月
節電率	33.4%	38.1%	35.9%

### (参考) 節電目標及び実行計画

#### 1. 節電目標

独立行政法人農業者年金基金事務所の施設について、ピーク期間における使用最大電力量を22年度使用最大電力量に比して、17%以上抑制する。

平成22年8月 使用電力量	使用最大電力量	節電率
15,766kw月	13,086kw月	17%

注：月次の使用最大電力量しか把握できないため、月次の使用電力量で比較する。

#### 2. 実行計画

独立行政法人農業者年金基金の節電については、職員への健康等を配慮しつつ、不要な照明の間引き等を行うなど必要最低限の範囲での点灯とすることや冷房中の室温28度の徹底等を行うことにより、22年度ピーク時に比較して17%節電を行う。

- (1) 執務エリアの証明を半分程度に間引きすることにより10%節電
- (2) 執務室の室内温度を28℃とすることにより4%節電
- (3) OA機器をスタンバイモードとすることにより3%節電